

二年生 国語 学習プリント



二年 組 名前

詩「鍵」 茨木のり子 教科書 p 234

○ 詩の中に出てくる、次の語句の意味を国語辞典で調べましょう。また、その言葉を使った例文を作りましょう。

＊ 説明： 《意味》

《例文》

＊ 内包： 《意味》

《例文》

＊ あまた： 《意味》

《例文》

Three vertical rectangular boxes for writing example sentences corresponding to the terms above.

○ 次の視点を参考にして、詩を読んだ感想を書きまとめましょう。

＊ 作者が詩の中で表現している「鍵」の特徴

＊ あなたがこれから探し出したい「鍵」

A large rectangular area with vertical lines for writing student responses to the prompts above.

○ 茨木のり子さんは、他にも多くの作品が世に広く知られています。

代表作 「わたしが一番きれいだったとき」

「自分の感受性くらい」

「寄りかからず」

家の人に、書いた「鍵」の感想を読んでもらったり、茨木さんの他の作品を読んでその感想を話したりしましょう。

漢字3 送り仮名

○ 次の言葉で、送り仮名が正しく書かれている方に○を付けましょう。

- 「みずから」
  - 自から
  - 自ら
- 「すくない」
  - 少ない
  - 少い
- 「かならず」
  - 必らず
  - 必ず

教科書 p 226 ~ 227 で確認しましょう。

漢字の学習

○ 次の□に入る適切な漢字を書きましよう。

※ ラーメンの □ 。	※ 川の □ 防。
※ 新年の □ 。	※ 郷土の □ れ。
※ 風かおる五月。 □ <sup>くん</sup>	※ 悪人を □ <sup>こ</sup> らしめる。
※ 厳実直な青年。 □ <sup>きん</sup>	※ □ <sup>ねば</sup> り強い性格。
※ 心身を □ <sup>きた</sup> える。	※ 朝の練習を □ <sup>なま</sup> ける。
※ 安眠を □ <sup>さまた</sup> げられる。	※ 判断力が □ <sup>にんぱん</sup> くなる。
※ □ <sup>うれ</sup> いを帯びた表情。	※ 栄養の □ <sup>かたよ</sup> りに注意する。
※ 山の □ <sup>ふもと</sup> にある家。	※ 寺に □ <sup>もう</sup> でる。

教科書 p 227、p 233 で確認しましょう。  
語句や漢字の意味も辞書で調べましよう。